

資料 5

飯能市水道事業中期経営計画（令和3年度～7年度）の事業評価について（案）

（1）計画期間における目標指標

（ア）施設利用率

指 標 名	現　　況				目標
施設利用率	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	51.5%	50.1%	50.5%	51.6%	63.5%
指標の考え方	施設の効率性を表す指標				

※浄水施設等再構築事業の完成後、令和4年度以降に本郷浄水場を休止し、小岩井浄水場と県水受水場の稼働率を上げる。

（イ）有収率

指 標 名	現　　況				目標
有収率	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	85.9%	86.8%	85.1%	83.5%	85.7%
指標の考え方	配水量に対する有水水量の割合（有収水量／給水量（配水量））				

※漏水修理範囲の見直し等により、漏水の早期発見と漏水量の抑制に努め、有収率の向上を図る。

（ウ）管路耐震化率

指 標 名	現　　況				目標
管路耐震化率	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	25.7%	26.2%	26.6%	26.9%	29.0%
指標の考え方	管路延長に対する耐震化				

※旧市街地の老朽管布設替工事等で老朽管を耐震管へ布設替えすることにより、管路の耐震化を図る。

（エ）市民満足度

指 標 名	現　　況				目標
市民満足度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	—	—	—	44.0%	54.0%
指標の考え方	市民意識調査(R6秋予定)による「満足」、「やや満足」の割合				

※水の安定供給及び上水道の整備を進め、令和6年度に予定される市民意識調査で、市民満足度の5%上昇を目指す。

(2) 主要な建設改良事業の進捗状況

実施事業①

事業名	ア 取水・浄水・配水施設等整備事業					総事業費(千円)	815,700
実績値 (単位:千円)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	計	
82,885	37,268	164,615	53,615			338,383	
10.2	4.6	20.2	6.6			41.5	

◆事業内容別実績値(単位:千円)

事業内容	総事業費	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和7年度		
取水場整備事業	230,000		0	0.0%	0	0.0%	14,290	6.2%	
浄水場整備事業	386,000	64,185	16.6%	35,508	9.2%	152,218	39.4%	8,998	2.3%
配水場整備事業	90,000	6,380	7.1%	0	0.0%	9,350	10.4%	4,620	5.1%
ポンプ場整備事業	109,700	12,320	11.2%	1,760	1.6%	3,047	2.8%	25,707	23.4%
計	815,700	82,885	10.2%	37,268	4.6%	164,615	20.2%	53,615	6.6%

◆令和6年度の取り組み(決算額)

取水場整備事業	小岩井取水場非常用発電機設置工事(R6～R7継続事業)	10,000千円
	小岩井取水場水位計更新工事	4,290千円
浄水場整備事業	県水受水場ほか残留塩素計更新工事	7,700千円
	名栗浄水場中区水位計更新工事	1,298千円
配水場整備事業	赤沢配水場配水流量計更新工事	4,620千円
ポンプ場整備事業	坂石町分ポンプ場No.2送水ポンプ電動弁ほか交換工事	4,070千円
	美杉台ポンプ場ほか電源装置交換工事	8,580千円
	永田台送水ポンプ場電動弁交換工事	8,360千円
	原市場・両吾野送水ポンプ場送水ポンプ交換工事	4,697千円

◆令和7年度の予算(予算額)

取水場整備事業	小岩井取水場非常用発電機設置工事(R6～R7継続事業)	221,000千円
浄水場整備事業	小岩井浄水場ろ過池整備工事(R6～R7継続事業)	55,770千円
	名栗浄水場中区配水流量計更新工事	4,950千円

◆事業の進捗状況

評価	取水場整備事業は、小岩井取水場で継続(R6～R7)事業の非常用発電機設置工事の設備の製作及び機器の更新工事を行いました。 浄水場整備事業は、名栗浄水場の機器などの更新工事を行いました。 配水場整備事業は、赤沢配水場などで機器の更新工事を行いました。 ポンプ場整備事業は、坂石町分ポンプ場などの機器の更新工事を行いました。
△	

評価の表示内容 ◎計画を上回る ○計画どおり △一部計画を変更して実施 ×実施できなかった

実施事業②

事業名	イ 老朽管布設替事業(管路耐震化推進事業)					総事業費(千円)	1,511,550
実績値 (単位:千円)	令和3年度 50,444	令和4年度 331,391	令和5年度 265,218	令和6年度 169,092	令和7年度 816,145	計	
総事業費に対する 進捗割合(%)	3.3	21.9	17.5	11.2		54.0	

◆事業内容別実績値(単位:千円)

事業内容	総事業費	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
配水管布設替工事 (赤水対策)	145,200	0 0.0%	104,654 72.1%	73,821 50.8%	25,080 17.3%	
配水管布設替工事 (耐震化推進)	396,000			0 0.0%	0 0.0%	
配水管布設替工事	970,350	50,444 5.2%	226,737 23.4%	191,397 19.7%	144,012 14.8%	
計	1,511,550	50,444 3.3%	331,391 21.9%	265,218 17.5%	169,092 11.2%	

◆令和6年度の取り組み(決算額)

配水管布設替工事 (赤水対策)	山手町地内配水管布設工事(146.8m)	20,119千円
	稲荷町地内舗装復旧工事	4,961千円
配水管布設替工事	長沢地内配水管布設工事(246.0m)	53,152千円
	原市場地内配水管布設工事(第1工区)(73.9m)	8,063千円
	小岩井地内導水管布設工事(58.9m)	82,797千円

◆令和7年度の予算(予算額)

配水管布設替工事 (赤水対策)	柳町地内配水管布設工事(250m)	50,000千円
	稲荷町地内配水管布設工事(第1～第2工区)(140m)	45,600千円
配水管布設替工事	川寺地内配水管布設工事(149m)(R6～R7継続事業)	140,000千円
	芦刈場地内配水管布設替え工事(10m)	5,000千円
	平松地内配水管布設替え工事(10m)	5,000千円
	長沢地内配水管布設工事(第1～第2工区)(220m)	46,000千円

◆事業の進捗状況

評価	老朽管布設替計画(赤水対策)に基づき、配水管布設替工事を実施しました。また、長沢、原市場、小岩井地内で配水管布設替工事を実施しました。 令和6年度は老朽管布設替工事として525.6mの布設替えが終了しました。 原市場地内配水管布設工事(第2工区)については、関連工事との日程調整に不測の日数を要したため、令和7年度へ繰越しとなりました。
△	

評価の表示内容 ◎計画を上回る ○計画どおり △一部計画を変更して実施 ×実施できなかった

実施事業③

事業名	ウ 配水管網整備事業					総事業費（千円）	772,750
実績値 (単位:千円)	令和3年度 160,865	令和4年度 152,735	令和5年度 138,853	令和6年度 142,274	令和7年度 594,727	計	
総事業費に対する 進捗割合(%)	20.8	19.8	18.0	18.4		77.0	

◆事業内容別実績値(単位:千円)

事業内容	総事業費	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
土地区画整理関連 配水管工事	420,200	71,043 16.9%	128,535 30.6%	96,965 23.1%	142,274 33.9%	
下水道関連 配水管工事	217,800	69,637 32.0%	22,110 10.2%	41,888 19.2%	0 0%	
配水管布設工事	134,750	20,185 15.0%	2,090 1.6%	0 0.0%	0 0%	
計	772,750	160,865 20.8%	152,735 19.8%	138,853 18.0%	142,274 18.4%	

◆令和6年度の取り組み(決算額)

土地区画整理関連 配水管工事	(R5継)双柳南部土地区画整理地内配水管布設工事(第1工区)(234.5m)	29,513千円
	(R5継)岩沢南部土地区画整理地内配水管布設工事(第3工区)(60.5m)	10,934千円
	双柳南部土地区画整理地内配水管布設工事(第1工区)(269.6m)	27,566千円
	双柳南部土地区画整理地内配水管布設工事(第2工区)(33.4m)	3,487千円
	岩沢北部土地区画整理地内配水管布設工事(第1工区)(219.2m)	24,343千円
	岩沢北部土地区画整理地内配水管布設工事(第2工区)(240.5m)	26,114千円
	岩沢北部土地区画整理地内配水管布設工事(第3工区)(156.9m)	15,477千円
	岩沢北部土地区画整理地内配水管布設工事(第4工区)(23.2m)	4,840千円

◆令和7年度の予算(予算額)

土地区画整理関連 配水管工事	岩沢北部土地区画整理地内配水管布設工事(第1～第2工区)(430m)	53,500千円
	双柳南部土地区画整理地内配水管布設工事(第1～第2工区)(140m)	15,800千円
下水道関連 配水管工事	岩沢南部土地区画整理地内配水管布設工事(第1～第4工区)(290m)	32,200千円

◆事業の進捗状況

評価	土地区画整理事業等の進捗状況に合わせて、令和5年度からの繰越し工事を含めて1,237.8mの配水管布設工事を実施しました。 区画整理課及び関係機関と協議・調整を行い、効率的に工事を実施しました。 笠縫土地区画整理事業地内配水管布設工事(第1工区)については、関連工事との工程調整に不測の日数を要したため、令和7年度へ繰越しとなりました。
○	

評価の表示内容 ◎計画を上回る ○計画どおり △一部計画を変更して実施 ×実施できなかった

(3) 安全給水対策

エ 水安全対策事業

水安全計画、水質管理計画に基づく水質検査の実施	令和6年度においても、水質管理計画に従い、定期的に水質検査を実施しました。また、水道水が水質基準に適合しており、安全で良好であることをホームページにより周知しました。
-------------------------	---

オ 配水管等維持管理事業

漏水調査の効率的な実施	漏水調査は、市内給水区域全体を対象に、AI(人工知能)による「管路劣化に伴う漏水リスク評価」を実施しました。リスクが一番高いと評価された20カ所に対して従来の漏水調査を行い、10カ所で漏水を発見することができました。
漏水修繕の早期対応	漏水に関する連絡受付、現場確認、修繕工事監理など緊急時に備えた業務委託により24時間365日対応できる体制を取ることで、漏水発見の連絡から現場確認及び修繕まで迅速な対応ができました。 令和6年度は339件の漏水修繕工事を実施し、うち配水本管の修繕は20件でした。
管網解析システムの活用	水道管布設工事の設計時において、システムを活用することで断水、通水時の水流方向及び圧力等の変化を解析し、安全・安定給水に努めました。

カ 危機管理対策事業

災害復旧訓練の実施	ダイアプランの所沢、狭山、入間、日高の各市との連携強化と防災意識の向上を目的とし、5市合同で防災訓練を実施しています。令和6年度は日高市で行われた九都県市合同防災訓練に参加し、給水車による給水活動を行いました。
-----------	---

キ 人材育成事業

研修体制の充実	コロナウイルスの影響も減少し積極的に研修へ参加できるようになりました。水道基礎講座研修、漏水調査及び修繕(実務)研修、配管設計講習会等を受講し技術系のレベルアップが図れました。また、日水協の助成制度を活用した研修も受講でき、併せて8件の研修に参加しました。
---------	--

ク 官民連携推進事業

業務委託の更なる充実	水道料金等包括業務委託については、契約満了に伴い新たな契約を締結するため指名競争入札を実施し、人件費の急騰、郵便料の改定等多種多様な物価が高騰する中、委託費を抑えられました。 浄水場の水道施設運転管理・維持管理業務については、水道機材等の老朽化が進む中、適切な点検を行い24時間365日安全な水道供給ができます。
------------	---

ケ 水道水源保全事業

水源保全の啓発	広報はんのう7月号及びホームページにおいて、本市の水道のあゆみ、施設の紹介のほか森林の重要性等について掲載し広く周知するとともに、8月1日の水の日の周知、水の大切さ、節水方法のほか漏水の早期発見方法について啓発しました。また、水道への理解を深めてもらうため小学生を対象とした水道ポスタークールを実施しました、他に浄水場の施設見学においても、施設の紹介に合わせ水の大切さを説明しております。
---------	--

コ 利用者サービス向上事業

サービスの向上	マスコミにも取り上げられ注目された有機フッ素化合物のPFOS及びPFOAの水質検査については、数年前より検査を実施し水道水の安全供給に努めています。結果についてもホームページにより基準値以下であることをお知らせしています。 給水装置工事事業者の指定更新を33事業者を行うとともに、その際に改めて給水条例や給水工事施行基準を遵守するよう指導し、事業者の資質の維持・向上に務めました。
---------	---

サ 水道広報事業

広報、ホームページへの掲載

6月の水道週間、8月の水の日(週間)のほか、定期的に宅地内での漏水の注意喚起、蛇口やメーター等の凍結防止の啓発を広報及びホームページに掲載しました。広報紙の記事と同内容を地区行政センターだよりやデジタルサイネージにおいても啓発を行いました。ホームページについては、多くの方が目的の記事が見つけやすいよう、掲載内容を整理しました。